

# 新緑

No111 日本共産党高取支部発行

2023年8月

## なんでも相談

子育て・介護・その他困っている事等  
気軽にご相談ください。



高取町議会議員

新沢あけみ TEL 0744-52-4408

メール an330317@aurora.ocn.ne.jp

6月議会 新沢あけみ議員の一般質問

性教育、ジェンダー平等をもっと身近なものに

間違った情報の氾濫や誘惑、性被害、LGBTQなど、性に関する課題は多様です。町の取り組みについて質問。公共施設や学校のトイレに生理用品の配置を求めました。  
(回答) 性教育については主に、小学校では、4年までに「体のつくり」、5年で「ヒトのたんじょう」、中学校では、「生殖機能の成熟」「性とどうむきあうのか」「性感染症とその予防」について学習。性被害防止の取り組みとして、小学校では、「水着で隠れているところは見せない、触らせない」とわかりやすく、中学校では、SNSによる犯罪事例などをあげて学習。  
ジェンダー平等について、学校では、家庭内・社会における性の違いによる固定化した役割や仕事について考える取り組み、小学校の制服の自由化、男女混合名簿を実践。社会教育では、LGBTQに関する研修実施。

不登校問題について

不登校の要因は様々で、それぞれの子どもの寄り添うことが大切です。多くの自治体が、学校内外に不登校児の適応指導教室や居場所を設置、或いは民間へ委託をしています。本町の取り組みについて質問。  
児童の学力保障と民間施設利用の費用負担軽減を求めました。(学校生活についてのアンケートで、町内小・中学生のうち一番多かった回答が「勉強がわかりたい」という事だったので)。  
(回答) オンライン授業、家庭訪問、スクールカウンセラーによる相談を実施。民間の居場所に通っている子どもについては、学校と情報を共有。

18歳までの子どもの医療費無料化を

今年度から、町費で高校生も医療費が1受診あたり負担金500円だけとなりました。今後県も半額補助を予定していることもあり、負担金をなくして、18歳までの医療費を無料にするよう求めました。(18歳まで県費補助となれば、今年度より約150万円の増額で実現できると試算されます。)



熱中症に気をつけてください

高校生、専門学校生、大学生の財政的支援拡大を

高等教育の負担は大きく、通学費、奨学金給付など財政的支援の拡大を。  
(回答) 町としては、経済的理由による対象者へ、入学時5万円給付しており、その他は考えていません。

「ごみ問題は暮らしの最重要課題です。可燃ごみ祝日収集について検討します。」と町長回答 (教育厚生委員会)

生ゴミに加え、子ども・大人のオムツ、ポータブルトイレの使用済み用品など、1週間自宅に置くのは、臭いもあり、本場に不衛生です。祝日収集、あるいは週

2回完全収集を。どうする廃棄物の度重なる崩落

農免沿いの市尾・谷田付近の山積みの廃棄物が再三崩落して、道路や民有地に流れ込んでいます。どの様に対応するのか質問。



## 高取町土地開発公社土地で廃棄物、土壌・地下水汚染を確認

兵庫地域にある高取町土地開発公社土地の地質土壌調査の結果について、6月議会総務経済建設委員会で報告がありました。調査は、その土地における産業廃棄物や土壌・地下水汚染の有無を確認するため、地元兵庫自治会からの健康被害を懸念する要望により実施されました。

廃棄物は調査した6ヶ所のうち4ヶ所で確認されています。土壌分析結果より、鉛・フッ素及びその化合物、水質分析結果よりフッ素・ホウ素及びその化合物の基準値超過が認められました。まず地元説明会を実施し、今後の対応について話し合うと理事長(町長)は言及しています。



世界には今なお約1万2500発の核兵器が存在している。核兵器の廃絶は、人類の死活に関わる緊急の課題である。核兵器による安全抑止力論は、核兵器の正当化し得ず、決して正当化し得ず、断固として退けられなければならない。核兵器禁止条約には、68カ国が批准し、署名国は92カ国に及ぶ。核兵器使用の危険が高まる重大な情勢を打開するうえで、諸国民の世論と運動が決定的である。(原水爆禁止世界大会国際会議宣言から抜粋)

あけみ日記



もつと知ってほしい  
発達障害のこと

近年、発達障害児に対する支援が少しずつ充実してきています。就学前の乳幼児検診や就学時検診等で早期に障害を発見し、支援を受けることが、発達に良い影響を与えると考えられています。就学にあたっては、公の特別支援学校、特別支援学級、通級指導教室、民間の放課後デイサービス等があり、本町での通級指導教室の設置と障害について理解を深める機会をつくることを提案。

(回答) 学校では、特別支援コーディネーターを中心に、支援員や学習指導員、臨床心理士が支援しています。通級指導教室の設置については、希望する児童が13名以上、または特別支援学級退級児がある際、教員が加配されます。これまでに検討しましたが、条件を満たさず、実施していません。

通級指導教室とは  
特別支援学級とは別に障害認定があるなしに関わらず、学習に遅れがちな子、コミュニケーションが苦手な子などの指導にあたる教室で、校外に設置している自治体もあり保護者や周囲の理解が必要です。



中・高校生も政治へ  
発信を

これからの時代を担う子どもたちが一番身近な社会である高取町をどんな町にしたいのか、具体的な調査研究、政策提起をして、町行政や町議会で議論するような中・高校生議会(社会教育)を実施してはどうか質問。  
(回答) 主権者教育については、社会科学、公民等で実践しています。

古墳文化がおもしろい

高取町の古墳の数は県内では有数で、前方後円墳の市尾墓山古墳や宮塚古墳は豪族の首長の墓、横穴式石室の与楽古墳群は渡来系の群集墳ではないかと全国から注目を集めています。今後、主な古墳を整備し、歴史研修センターを拠点として、展示室と出土品保管施設を充実させるとともに、町内の原風景を維持して、古墳文化の伝承や観光に活かしていくべきではないかと質問。

(回答) 令和5年度は与楽カンジョ古墳広場の整備、市尾墓山・宮塚古墳の保存活用計画の作成、歴史研修センターの出土品保管場所の増を計画しており、総合的な見直しについては今後検討します。また耕作放棄地の解消、農地の継承、新規就農者の確保等で、景観維持に取り組めます。



山形県遊佐町少年議会の  
取り組み

中高生から選出された町長と議員で定例議会が開かれ、そこで提案された政策が町行政で活かされる取り組みで、2003年から実施されています。2021年の衆院選の18歳投票率は、全国平均50.36%に対して、63.53%と、政治参加が進んでいます。

奈良県広域水道の一体化について

奈良県では、県域の水道事業を一本化する議論がすすめられており、4月には、県と26団体による法定協議会が発足、高取町も参加しています。  
それに先立ち、3月議会でも、協議会参加の是非を問う議案が採択されました。新沢あけみ議員は反対、以下は発言の要旨です。「災害時、水の確保をする体制ができるのか、日常的にきめ細やかな対応ができるのか、各議会が情報共

有をして意見を反映できるのか、民営化になった場合安全・安心・安価な水を得ることができるとか、など懸念される点が多く、現段階で企業団設立準備協議会を設置するのは拙速である。  
その後、山下新知事は、水道料金試算の見直しなど方針転換に言及しており、今後の動向は不透明です。協議会へ情報開示を求めて、審議を尽くします。

### 2023年度予算を考える

3月議会では、一般会計予算を修正可決しました。修正の内容は、観光事業検討会議費用の内の業者委託料、観光客無人計測器等500万円の減額です。(提案者 西川議員、賛同者 新沢あけみ議員) 新沢あけみ議員は、予算案について、主に物価高騰対策、耕作放棄

地対策等について質疑しました。国民健康保険会計予算については、約2億6887万円の基金があるにも関わらず、保険料引き上げをするため反対。後期高齢者医療会計予算については、医療費の2割負担導入等を理由に反対。その他特別会計予算に賛成。



共産党は「なんでも反対」?

「なんでも賛成」こそ問題です

政府のだす法案をよく吟味して、国民にとって悪いものに反対するのは当然です。意見をたたかわせて問題点をクリアにし、よりよい解決策を見出す。これが本来の民主主義。なんでも「自分が正しい」と胸をはる首相に「なんでも賛成」する政党こそ問題です。

暴力で革命?

言論と選挙で段階的に変える

過去の侵略戦争に命がけで反対した日本共産党。暴力反対は筋金入りです。社会の変革は、選挙で国民多数の意志を確かめながら、一步一步と階段を上るようにすすめる。綱領に明記した共産党の方針です。

中国をどうみる?

横暴なふるまいをズバリ批判

天安門事件について「許しがたい暴挙」といっかんしてきびしく批判。尖閣諸島の領海侵入や南シナ海での人工島造成などの行動は「新しい大国主義・覇権主義のあらわれ」。やめるべきだとハッキリ伝えています。これらは社会主義と両立しない大問題です。

